令和６年度　募集開始 HP

市民主体のまちづくりを応援します

申問市民活動課（氷上住民センター内）☎82－0409

市民の皆さんの提案による市の社会的・地域的な課題の解決や地域の活性化につながる活動を継続的に実施する団体に対して、事業費の一部を補助します。

■実施期間 / ４月１日（月）～１年間
■対象 / ①自治協議会・自治会（子ども会・グループなど）※校区（青垣、市島地域は旧小学校区）以上を対象とするイベントなどを実施する場合に限る② NPO、各種実行委員会など※規約や会計を定めている団体に限る。
■申請方法 / 市民活動課・各住民センター・市民プラザに設置、または市のホームページに掲載の申請書類を市民活動課に提出ください。
■申込期限 / ①提案補助金：２月 20 日（火）②応援補助金：４月１日（月）～令和７年２月 21 日（金）※予算が無くなり次第終了。
■公開審査 / 提案補助金はプレゼンテーション形式で公開審査を行う予定です。

補助金名	活躍市民によるまちづくり事業応援補助金	
区分	提案補助金	応援補助金
対象事業	小学校区以上（青垣・市島地域は旧小学校区）が対象の社会的・地域的な課題解決のための活動や地域を活性化する活動	
補助金	対象経費の３分の２以内	
	上限 30 万円	上限５万円
交付団体	10 団体程度	10 団体程度
補助限度	初回から３年まで	１回のみ
審査方法	公開審査	書類審査

市長・林時彦の

時を駆ける

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、新しい年を晴れ晴れしい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、私が市長に就任してから、早くも３年が経ちました。新型コロナウイルス感染症の流行真っ只中での船出でありました。数々の感染症対策とワクチン集団接種を継続しながらの市政運営でしたが、市民の皆さまの格別の理解と協力をいただきましたことに厚く感謝申し上げます。

昨年５月には、新型コロナウイルス感染症も５類感染症となり、さまざまなイベントやお祭りなどの社会活動が再開されています。私のもとにも各地域からイベントの案内が多数届いており、地域の賑わいが戻ってきたことを大変嬉しく思っています。

市長就任以来、「子どもたちに帰ってこいよ」と言えるまちづくりに取り組んでまいりましたが、令和４年には、人口の社会増を達成できて、こんなにありがたいことはありません。

また、市内路線バスの年間利用者人数の回復、高校生までの医療費無料化、ハッピーバース手当の新設、兵庫県内で初めてのオーガニックビレッジ宣言など「住みよい丹波市」をめざし、さまざまな事業に取り組んでまいりました。

早いもので、本年11月１日には、丹波市は市制施行20周年を迎えます。市民の皆さまと一緒に、歩んできた歴史を振り返るとともに、今年の干支にあやかって天高く昇っていく竜のように、これからの丹波市のさらなる発展と飛躍につながるような節目の年にしたいと考えております。

丹波市長　林　時彦